



報道関係各位



2021年11月30日

ビール酒造組合

2021年冬「STOP!20歳未満飲酒」プロジェクトについて

ビール酒造組合及び会員であるビール5社（アサヒビール(株)・麒麟ビール(株)・サッポロビール(株)・サントリービール(株)・オリオンビール(株)）は、20歳未満の飲酒防止を目的として2005年より「STOP!20歳未満飲酒」プロジェクトを展開しています。

当プロジェクトは例年、4月と12月のキャンペーン期間中に「STOP!20歳未満飲酒」の広告の露出を高め、メッセージの認知向上と20歳未満飲酒防止の浸透を図っています。今回のキャンペーンでは、SNS等のデジタルメディア広告と全国8エリアの電車内・沖縄県のバス車内での交通広告を利用し展開します。

また、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア、カラオケボックス等の店舗内でも「STOP!20歳未満飲酒」のPOP類をご掲出いただき、20歳未満飲酒防止の告知に取り組めます。

ビール酒造組合における2021年4月度調査では、20歳未満者のキャンペーン認知率は9割で推移し続けており、20歳未満の飲酒率の低減に貢献しております。

■キャンペーン展開時期

2021年12月1日(水)～12月31日(金)

■展開メッセージ

「なぜ、20歳未満での飲酒はいけないのか」を、主に20歳未満の人の身体への影響の観点と、20歳未満の人を取り巻く社会の観点からメッセージを作成し展開します。（メッセージは別紙参照）

■主な展開内容

1. 交通広告・デジタルメディア広告

全国8エリア（首都圏・中京地区・京阪神地区・四国地区・札幌市・仙台市・広島市・福岡市）の電車内・沖縄県のバス車内での交通広告およびSNS等のデジタルメディア広告において、20歳未満飲酒防止のメッセージを告知します。

2. コンビニエンスストア・スーパーマーケット・ドラッグストア・カラオケボックスの店頭・店舗での告知

下記団体のご協力を得て、各協会加盟社の店頭・店舗で、「STOP!20歳未満飲酒」のシンボルマークをデザインしたPOP類を使用し、20歳未満飲酒防止を告知します。

<協力団体>

一般財団法人 日本フランチャイズチェーン協会、日本チェーンストア協会

一般社団法人 日本ボランタリーチェーン協会、一般社団法人 日本カラオケボックス協会連合会



(別紙)

《メッセージ》

きっぱり、断る。
STOP! 20歳未満飲酒

「なぜ、20歳未満の飲酒が法律で禁止されているのか？それは私たち10代のだいじなカラダを守るため」という自覚。

STOP! 20歳未満飲酒のリスクを知った。 www.stop-underageddrinking.com
STOP! 20歳未満飲酒のリスクを知った。 www.stop-underageddrinking.com

「きっぱり、断る。STOP!20歳未満飲酒」

「なぜ、20歳未満の飲酒が法律で禁止されているのか？それは私たち10代のだいじなカラダを守るため」という自覚。

大人が、
すすめない。
STOP! 20歳未満飲酒

10代の飲酒のリスクを知った。
「まあ、飲めよ」なんて、
絶対に言えなくなった。

STOP! 20歳未満飲酒のリスクを知った。 www.stop-underageddrinking.com
STOP! 20歳未満飲酒のリスクを知った。 www.stop-underageddrinking.com

「大人が、すすめない。STOP!20歳未満飲酒」

10代の飲酒のリスクを知った。「まあ、飲めよ」なんて、絶対に言えなくなった。

＜主催＞ ビール酒造組合

＜後援＞ 国税庁 内閣府 厚生労働省

この件に関するお問合せ先：

ビール酒造組合 広報担当

東京都中央区銀座 1-16-7 TEL 03(3561)8386 FAX03(3561)8380

ホームページ <https://www.brewers.or.jp>